氏名	大塚 斉	部署	社会福祉子ども!	学科	職名	教授				
研究分野	児童福祉 社会的養護 家族支援									
学位	修士(心理学)									
学歴	2001年3月信州大学人文科学部人間情報学科卒業(文学士) 2004年3月東京都立大学人文科学研究科前期課程修了 (心理学修士) 2010年3月東京都立大学人文科学研究科後期課程満期単位取得退学									
経歴	2003年5月より社会福祉法人武蔵野会武蔵野児童学園心理療法担当職員(非常勤)2010年4月より同施設、治療指導担 当職員(常勤)2016年4月同法人主任 2023年4月埼玉県立大学社会福祉子ども学科教授									
所属学会(役職)	日本心理臨床学会 日本子どもが	虐待防止学会 日	本家族心理学会	日本家族療法学	空会 日本遊戯療法	:学会(編集委員)				

【2023年度実績】

	【2023年度実績】										
1.	1. 研究業績										
((1) 著作										
	著作の名称		単・共	ISBN	発	発行所、全ページ数		著者、編者名		発行等年月	
1	1 該当なし										
()	(2)論文										
	論文の名称		単・共	査読	IF対象誌	才象誌 雑誌名、巻(号)、開始-終了 ^へ		著者、編者名		発表等年月	
1	家族対応心理職員の配置と保護者支援		単著	あり		児童福祉研究2023 No. 29 21-27		<u>大塚斉</u>		2023.7	
2	児童養護施設における子どもと家族への 支援		単著	あり		家族心理学年報41 34-44		大塚斉		2023.9	
3	児童養護施設における心理職による家族 支援のための教育研修プログラムの構築 と施行		共著	あり		大正大学カウンセリ ング研究所紀要 第 田附 46号 47-58		田附あえか・ <u>大塚斉</u>		2023.12	
()	(3)学会発表										
	学会発表の演題		単・共	学会名		、開催都市		発表者(発表者は○印)		発表等年月	
1	該当なし										
(.	4) その他										
	名称		単・共	· 共				発表者(発表者は○印)		発表等年月	
1	書評 「子どものポストトラウマテ クプレイ(エリアナ・ギル著)」	イツ	単著 遊戯療法学			开究Vol.22.No.1 <u>大塚斉</u>				2023.8	
2.	競争的資金等の研究										
	競争的資金等の名称				研究名		研究代表者・研究分担者の別		研究期間		
1	該当なし										
3.	教育業績										
(1)講義										
	講義の名称	科目責任者	=	マ数		概要	(教育	内容・方法等において工夫した	た点)		
1	人間関係とコミュニケーション	0		15	役:	1年生中心に全学科の学生が広く履修しているため、広く対人援助職に役立つシステムやコミュニケーションについて、グループワークや実りの面接ビデオ等を用いながら、体験的に学ぶ機会を提供した					
2	臨床心理学	0		15		臨床心理学の基礎知識、多領域で共通して利用可能なエッセンスを中心 に学ぶ機会とした					
3	院 健康支援カウンセリング論	0		15		大学院科目にて、多領域で活かせる臨床心理学的視点を提供する。仕事 しながらの方も多いため、夜の時間帯でオンラインを入れながら実施。					

4 院	子ども若者支援論		2	オムニバス形式の2コマを担当。看護や養護教諭等、今度虐待問題とかかわる可能性のある院生もあるので、広く社会的養護の子どもたちの状況が伝わるようにした。				
(2) 涯	寅習							
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)				
1 ソー	シャルワーク特論Ⅳ	0	15	家族支援の基礎理論、基礎技術をロールプレイを撮影して、振り返 ぶ等、実践的な学びを深めた				
2 ソー	シャルワーク演習I		15	1年生にソーシャルワークの基礎に関する体験的な学びをサポートした				
3 社会	福祉専門演習Ⅲ		15	学生の興味関心を広げ、学問的関心に広げるよう議論した				
4 社会	福祉専門演習IV		15	学生の興味関心が、科学的思考によってまとまるようサポートした				
(3) 3	実習	J						
	実習の名称	科目責任者	学外実習:期間 学内実習:コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫し	た点)			
1 ソー	シャルワーク実習指導丨		学内15コマ	初めてのソーシャルワーク現場実習の準備として、事前の学び、準備、 担当グループの学生に指導した。				
2 ソー	シャルワーク実習丨		学外実習2月~3月	巡回訪問等で現場実習が身になるように振り返りをし	た。			
(4) 訴	扁文指導							
	対象		期間	主指導・副指導の別及び指導人数				
1 卒業	論文		2023年4月~11月	主指導 1名 副指導	[名		
(5) 4	その他							
			期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)				
1 該当	なし							
4. 社会	 会貢献活動							
(1) 副		講師						
=	- 構演会、研修会、公開講座等の名	5称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月			
1 埼玉	□ 埼玉県児童福祉司任用後研修		埼玉県	上 児童相談所児童福祉司を対象とした研修「非行」		2023年10月11日		
2 埼玉	2 埼玉県要保護児童対策協議会		埼玉県	要対協の担当者に向けた研修「子どもの成長・発達と成育 環境」「子どもの生活に関する諸問題」		2023年12月8日		
3 福島	福島県児童相談所		福島県	児童相談所児童福祉司、心理司を対象とした「ジェノグラ ムの活用」研修		2023年10月17日		
4 学生	4 学生相談学会第41回大会WS講師		日本学生相談学会	不十分・不適切な養育環境で育った青年の支援について 20				
5 社会	5 社会福祉法人武蔵野会 職員研修		社会福祉法人武蔵野会	武蔵野児童学園新任研修「アセスメント」、九品仏生習所職員研修「チームアプローチ」	2023年4月~ 2024年3月			
6 社会	5 社会福祉法人晴香 事例検討講師		社会福祉法人晴香	児童家庭支援センターオリーブ 事例検討講師	2023年11月15日 2024年1月17日 2024年3月13日			
7 家族	7 家族相談士養成講座		日本家族カウンセリング協会	2024年度家族相談士養成講座「家族アセスメントの技法と 実習」		2023年7月21日		
8 日本	3 日本家族心理学会研修員会主催研修		日本家族心理学会	虐待が起こった家族の理解と支援		2023年9月10日		
		本等の名	3称	委員等の名称		任期		
1 越谷				福祉保健オンブズパーソン	4月1日~ 11月30日			
2 埼玉	2 埼玉県福祉人材センター			運営委員(副委員長)	4月~現在			
3 日本	3 日本遊戲療法学会			編集委員	7月~2025			
(3) >	ジャーナリズムでの発言							
	メディア等の名称			内容		年月		
1 該当								
-								

((4) その他										
	項目	相手方等		内容	期間						
1	地域貢献活動	埼玉家庭裁判所少年	友の会	非行少年への学生ボランティアの派遣、とりまとめ			2023年4月~現在				
5.	5. 学内運営										
	項目						期間				
1	 学科等における委員会等 奨励研究部会						2023年4月~2024				
							年3月 2023年4月~2024				
2	2 学生支援 1学年担任として、配慮申請、学生支援課と連携して面接等						年3月				
3	大学広報活動		オーブ	゚ンキャンパス			2023年8月6日				
4	4 全学的委員会及びセンター業務等			専門基盤科目担当者会			2023年4月~2024 年3月				
6.	6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)										
	受賞名	主催		受賞年月							
1	1 該当なし										
7.	7. 特許の取得										
	特許名		特許番号		登録年月						
1	1 該当なし										
8.	8. 特記事項										
1	1 該当なし										